令和7年度　第２回　中野市立図書館協議会次第

令和7年８月30日（土）
時間：午後２時00分
場所：市立図書館２階会議室

1　開　会

2　あいさつ

3　会議事項

(1) 中野市立図書館におけるオアシス公園の利用状況及び現状について

(2) (仮称)中野市美術館建設基本計画(案)について

(3) その他
　○中野市誕生20周年記念図書館カード発行について

4　その他

5　閉　会

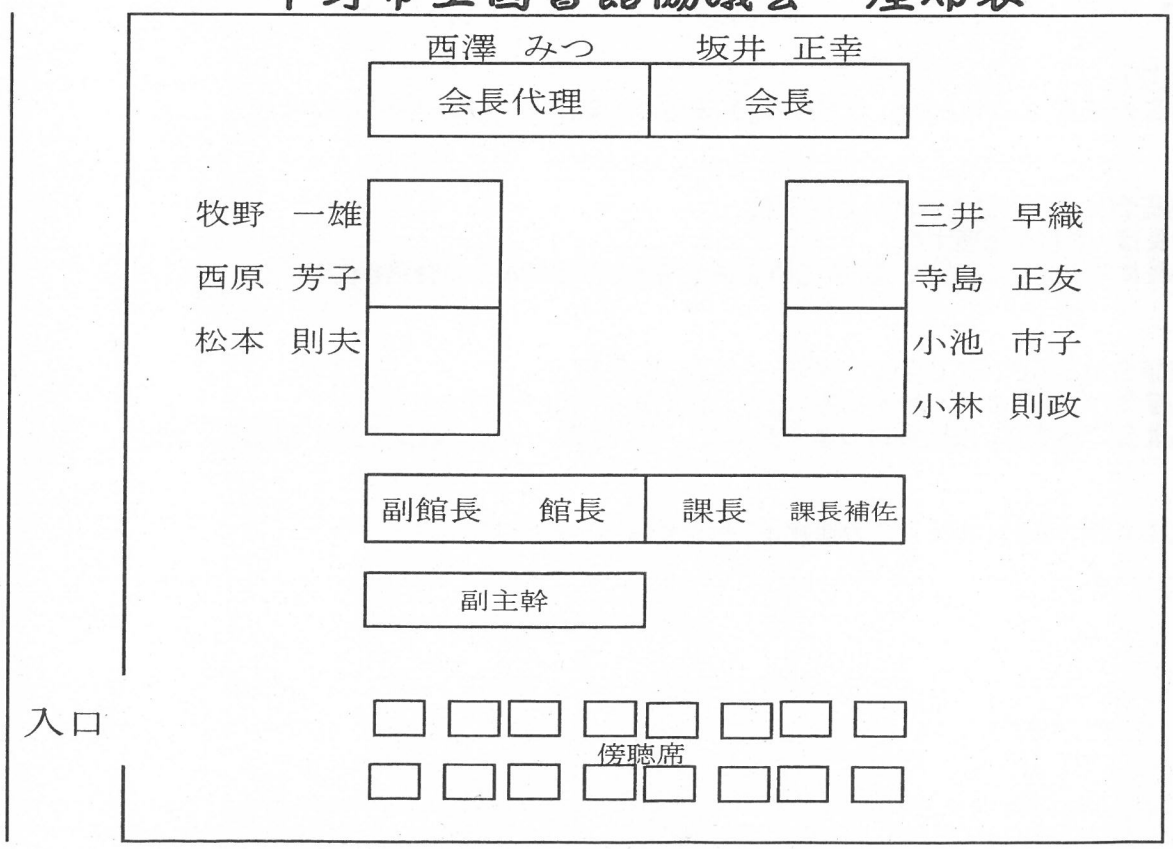
中野市立図書館協議会委員名簿

（任期　令和7年７月１日～令和９年６月30日）

選　出　枠	所　　属　　等	役職	氏　　名	備　考
社会教育関係	中野市公民館分館協議会 （分館協議会長）	会長	坂井　正幸	
社会教育関係	図書館利用者団体 （中野子どもの本研究会）	会長 代理	西澤　みつ	
学校教育関係	中野市校長会 （豊田小学校長）		千野　美奈	欠席
学校教育関係	中野市ＰＴＡ連合会 （高社小学校ＰＴＡ会長）		三井　早織	
社会教育関係	中野市公民館非常勤主事会 （非常勤主事）		牧野　一雄	
家庭教育の向上に資する活動関係	中野市民生児童委員協議会 （主任児童委員副部会長）		西原　芳子	
社会教育関係	図書館利用者団体 （朗読の会　ほおずき）		小池　市子	
学識経験者	生涯学習推進委員 文化財保護委員		寺島　正友	
公募委員	一般公募委員		松本　則夫	
公募委員	一般公募委員		小林　則政	

市立図書館	図書館長		小林　雄一	生涯学習課長兼務
	図書館副館長		町田　義文	
	副主幹		北原　郁	
くらしと文化部	課長		荒井　喜博	
文化スポーツ振興課	課長補佐		髙木　美和	

中野市立図書館協議会　座席表



○中野市立図書館条例

（設置）
第1条　図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定により図書館を設置する。

（名称及び位置）
第2条　図書館の名称及び位置は、次の表のとおりとする。

名称	位置
中野市立図書館	中野市大字西条1000番地

2　図書館に次の分館（以下「分館」という。）を置く。

名称	位置
中野市立図書館北部分館	中野市大字赤岩1447番地
中野市立図書館西部分館	中野市大字安源寺666番地1
中野市立図書館豊田分館	中野市大字豊津2509番地

（入館者等の制限）
第3条　教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、入館若しくは利用を拒否し、又は退館を命ずることができる。
(1)　公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認めるとき。
(2)　施設等を損傷し、又は損傷するおそれがあると認めるとき。
(3)　中野市立図書館（以下「図書館」という。）の管理上支障があると認めるとき。

（損害賠償）
第4条　故意又は過失により図書館の資料、施設等を破損し、又は滅失した者はこれを原状に復し又はその損害を賠償しなければならない。
2　前項の賠償額は、市長が定める。

（図書館協議会）
第5条　法第14条の規定により、図書館に中野市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（組織）
第6条　協議会は、委員10人以内で組織する。
2　協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者並びに公募に応じた市民の中から、教育委員会が任命する。

（委員の任期）
第7条　委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

（会長）
第8条　協議会に会長を置き委員が互選する。
2　会長は、会務を総理する。
3　会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名した委員がその職務を代理する。

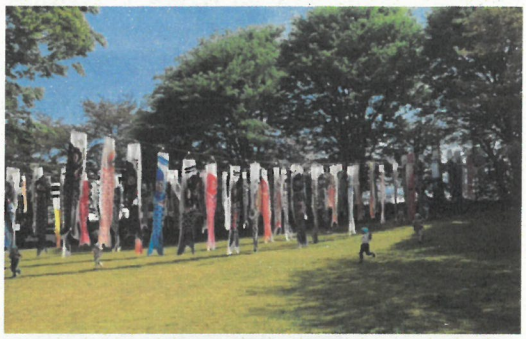
（会議）
第9条　協議会は、必要に応じ会長が招集し、会議の議長となる。
2　協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
3　協議会の議事は、出席委員の過半数で決し可否同数のときは、議長の決するところによる。

（委任）
第10条　この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(1)中野市立図書館におけるオアシス公園の利用状況及び現状について

◉オアシス公園で行われる行事等の実施・利用状況について

開催月	行事内容
4月から5月	①鯉のぼりの設置(鯉のぼりはすべて市民の方から寄贈、約200旒、R7年度で5年目)
	市内保育園の園児が散歩、遠足で訪れます。
5月上旬	こどものとしょかんまつり開催(R7年度で21回目)
10月下旬	②図書館まつり開催(R7年度で21回目)



①鯉のぼり

◉R6リニュアル工事に伴うオアシス公園の整備状況

③図書館まつりキッチンカー出展者用駐車場整備
④公園樹木及びテーブル、イスにライトアップ等整備

③キッチンカー駐車場

オアシス公園

②図書館まつり

【市立図書館・公園の配置図・整備状況】

④ライトアップ

図書館まつり
倍増戦士ロゼヒーローショー

中野市誕生20周年記念図書館カード発行について

今年度(令和７年１０月25～26日)に開催する図書館まつりは、中野市誕生20周年記念事業です。図書館まつりに合わせて中野市誕生20周年記念図書館カードを令和７年10月28日(火)から申請により交付を予定しています。

中野市誕生20周年記念図書館カード(案)イメージ

中野市誕生20周年を記念して行われる様々な事業の周知にあわせ、市民のふるさとへの愛着と中野市の魅力発信を目的に、中野市出身の漫画家・宮島礼吏氏の監修によりロゴマークが作成され、図書館カードにも20周年記念のロゴマークを使用することに合わせ、宮島礼吏氏の「彼女、お借りします×中野市　水原千鶴」のイラストを図書館カードにも使用することにしました。

中野市誕生20周年記念図書館カード運用について

項　　目	中野市誕生記念カード(案)	リニューアル記念カード	現行カード
発行する 発行した カード			
	宮島礼吏氏 「彼女、お借りします× 中野市　水原千鶴」	中野市魅力発信 バーチャルYouTube 信州なかの	中野の民話 黒姫物語・切り絵
交付開始予定日	令和7年10月28日	令和6年10月29日	
交付発行場所	市立図書館・分館	市立図書館のみ	市立図書館・分館
交付対象者	中野市民・市内在勤、在学	長野市以北	長野市以北
	規則第10条(1)～(3)	規則第10条(4)	規則第10条(4)
新規登録料・有効期限満了更新	無料	無料	無料
図書館カードの選択	現行カードも選べる	現行カードも選べた	
有効期限	3年以内	3年以内	3年以内
再交付手数料(有効期限満了前に再交付)	実費(250円) 昨年交付した記念カードを交換したいという方もいることから申請する方から実費を徴収する。	実費(250円) 中学生以下無料 (市内のこどもに配慮)	実費(250円)
作成枚数・在庫枚数	予定400枚	400枚(すべて交付済み)	約2400枚

※注意事項・ネットオークションやメルカリ等での出店・販売はできません。。

中野市立図書館規則(抜粋)

(館外貸出の範囲)

第10条　図書資料の館外貸出を受けることができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

(1)　市内に住所を有する者

(2)　市内に勤務する者

(3)　市内に在学する者

(4)　前3号に定める者のほか、館長が特に認めた者

(館外貸出の手続)

第11条　図書資料の館外貸出を受けようとする者(以下「館外利用者」という。)は、図書館カード申込書(様式第2号)を館長に提出し、図書館カード(様式第3号。以下「カード」という。)の交付を受けなければならない。

2　館外利用者は、貸出を受けようとする図書資料にカードを添えて図書館職員に提出するものとする。

3　館外利用者は、住所、氏名等に変更を生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

4　館外利用者は、カードを汚損、紛失又は亡失したときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5　カードの再交付をしたときは、実費を徴収する。

6　カードは、本人以外の者がこれを使用してはならない。

7　カードの有効期限は、発行の日から3年以内とする。ただし、カードの有効期限の到来した日において、当該館外利用者が引き続いて前条各号に掲げる者の一つに該当すると認められるときは、更新を妨げない。

資料１

令和７年７月

（仮称）中野市美術館建設基本計画（案）

１．現状と課題

本市の第２期中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、郷土が輩出した音楽・美術をはじめ多方面にわたる文化人たちの偉業を後世に継承するとともに、市民の誰もが文化芸術活動に参加できる環境づくりを推進することとしています。

しかしながら、令和６年度の市民満足度調査では、「文化芸術・スポーツの振興」が重要・やや重要とする人の割合は 53.9%と高い一方で、「音楽や美術などの文化芸術活動を楽しむ環境が整っている」という設問で満足・やや満足と答えた方が 19.0%、「文化財の保護や保存、活用が適切に行われている」という設問で満足・やや満足と答えた方が 15.5%という結果になっています。

現在、美術品の展示は、中野陣屋・県庁記念館、一本木公園展示館展示室、信州中野銅石版画ミュージアム展示室、市立博物館展示室、市民会館ソソラホール展示スペース、市役所本庁舎内空きスペースを活用して実施していますが、市立博物館展示室及び市役所本庁舎内空きスペースを除く場所については一般への貸出しも行っている施設であるため、展示期間及び展示点数に制約が生じている状況であります。

２．必要性と目的

市民のニーズに対応しつつ、郷土の作家や本市ゆかりの作家の作品を中心に展示・紹介し、地域への愛着を深めていただくとともに、美術、音楽、スポーツ等、多彩な分野で活躍する本市出身の著名人に関する資料を展示・紹介し、市の新たな魅力を発信することは、本市の文化芸術の振興に必要であると考えます。

また、美術館を建設することにより、展示品を通じて文化芸術に触れていただくことだけでなく、来館者の交流の場となり、賑わいの創出、交流・関係人口の創出にもつながる施設とすることを目的としております。

３．コンセプト

① 次世代を担う子どもから大人までが気軽に訪れ、楽しみながら文化芸術と触れ合い、学び、感性を養える場の提供

アクセス面、周辺施設との回遊性、自然環境等を含め、誰もが気軽に訪れやすい場所で、文化芸術と触れ合い感性を養う場、新たなコミュニケーションの場を提供する。

② 郷土作家の作品を通じ地域の魅力を再発見

郷土の作家や本市ゆかりの作家の作品を中心に展示・紹介し、地域への愛着を深め、本市の魅力を再発見する。

例：菊池契月、町田曲江、三沢忠氏、西澤今朝夷、菊池一雄、礪珉展市長賞作品など
（他の美術館等から借用した作品展示も行う予定）

③ 本市出身の著名人に係るブースを設け市の新たな魅力を発信

美術、音楽、スポーツ等、多彩な分野で活躍する本市出身の著名人に関する資料を展示・紹介し、市の新たな魅力を発信する。

④「くつろぎ」「交流」「表現」の空間の創出

カフェ、ラウンジ、ワークショップ、ミニコンサートスペースを設け、来館者にくつろぎの場、交流の場、表現の場を提供する。

4．整備規模

① コンセプトを実現しうる施設として必要なスペースを有すること

・展示スペース
・エントランス兼物販スペース
・カフェ兼ラウンジ・ワークショップ・ミニコンサートスペース
・トイレ等

② 過度な財政負担が生じないようできる限りコンパクトな規模であること

建設予定面積　約 450 ㎡（平屋建）

5．建設場所

以下の観点から、建設場所を「市立図書館」敷地とする。

①　整備規模を確保できる市有地であること

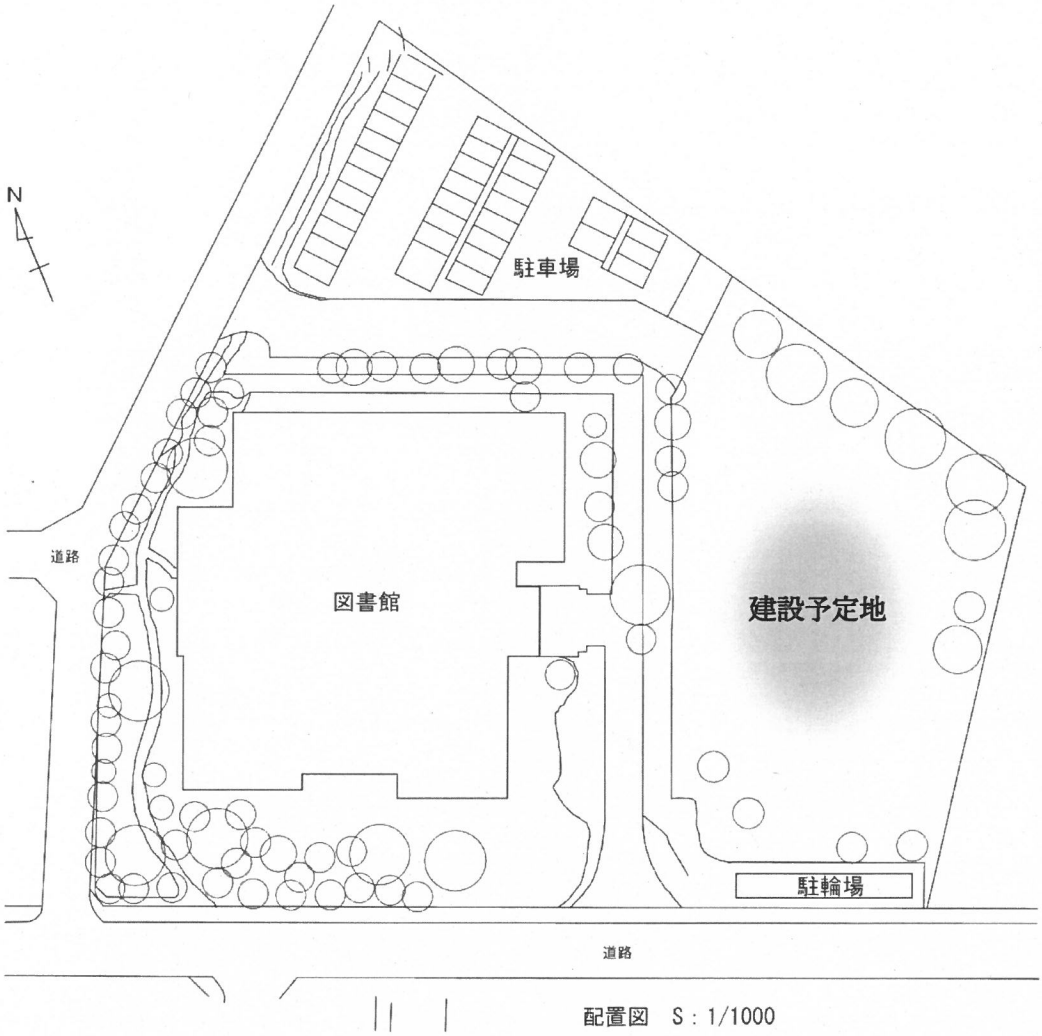
財政負担軽減のため市有地、かつ必要な整備規模を確保できる場所

②　アクセスの良い場所であること

市街地で立ち寄りやすく、公共交通機関が近くにある場所

③　他の公共施設、民間施設との連携が図れること

周辺施設と回遊性が期待でき、賑わいの創出、相乗効果が期待できる場所



配置図　S：1/1000

6．事業費

令和７年度：調査・設計　4,200 万円

令和８年度：建設工事・監理　4 億 5,000 万円

＜財源＞

・新しい地方経済・生活環境創生交付金（1/2）

・一般補助施設整備等事業債（90%）

7．運営

企画・運営は市が直営で行う。

また、施設や外構等の管理については、併設する市立図書館と連携していく。

なお、将来的には指定管理者による管理・運営を検討していく。

8．今後のスケジュール

令和７年１０月	調査・設計業務委託発注
令和８年　４月	建設工事契約
令和９年　３月	しゅん工

（仮称）中野市美術館建設基本計画（案） 補足資料

資料２

○中野陣屋県庁記念館

○一本木公園展示館展示室

○信州中野銅石版画ミュージアム

○市民会館「ソソラホール」展示スペース

○中野市出身の著名人

菊池契月

1879（明治12）年
～1955（昭和30）年

明治 12（1879）年、長野県下高井郡中野町（現在の中野市）に生まれた契月は、郷里で児玉果亭に南画を学んだのち、17 歳で京都に移り菊池芳文に師事します。その翌年から新古美術品展等で入選を重ね、やがて芳文の養嗣子となり、明治 40（1907）年に創設された文部省美術展覧会（文展）でもたびたび受賞して、大正 5（1916）年には上村松園とともに永久無鑑査となる推薦に選ばれます。

京都市立美術工芸学校や京都市立絵画専門学校（現京都市立芸術大学）で指導にあたり、また、文展の審査委員にもなりながら、大正 11（1922）年、欧州視察に派遣されると画学生のような熱心さで西洋絵画を訪ね歩きます。帰国後は日本の古い絵画を改めて研究し、日本画ならではの表現を模索する中で、洗練された描線、端正で涼やかな人物表現が作品の大きな特徴となっていきました。

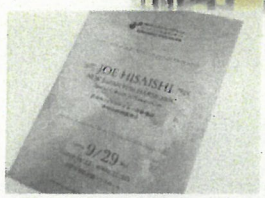
自らの制作の一方で菊池塾と京都画壇を率いる重責を果たした契月が、昭和 30（1955）年に 76 歳で亡くなると、京都市美術館で市民葬が行われました。

○市が収蔵している美術品

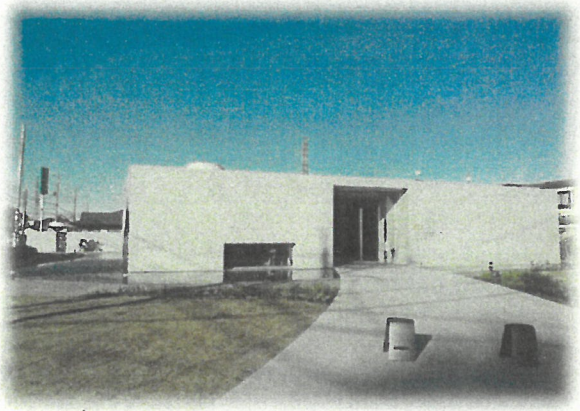
・絵画	334点
・彫刻	48点
・木工品	1点
・書	5点
・金属工芸	1点
・陶芸	3点
・版画	257点
計	649点

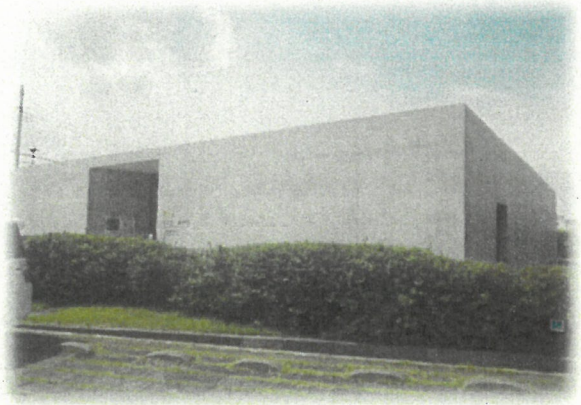
○主な作者の作品

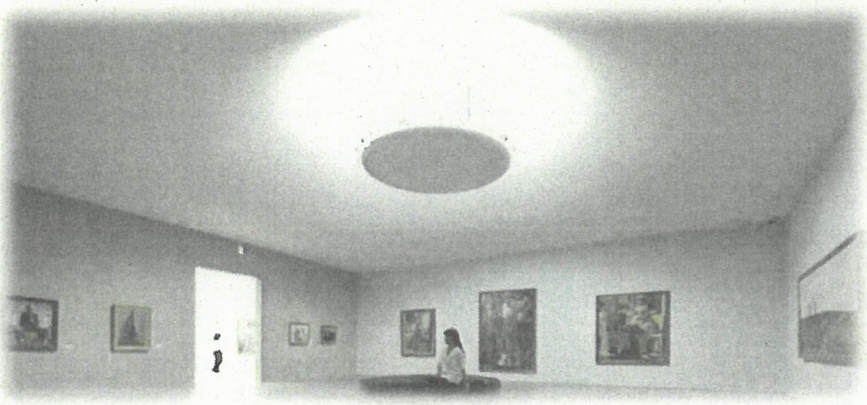
・菊池契月	26点
・菊池一雄	36点
・町田曲江	11点
・寺瀬黙山	7点
・三沢　忠	13点　　など



○美術館イメージ







○アクセス、周辺施設との回遊性

・鉄道、バス　　「信州中野駅」から350m　　バスは７路線乗入れ

・ホテル、スーパー、総合病院などが近くにあり立ち寄りやすい

・図書館利用者が立ち寄りやすい

中野市立図書館と美術館（建設予定）の面積比較